

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第4回
富山県代協

富山損保会と相互に連携
会員の資質向上にも注力

富山県代協は、県庁所在地の富山市に事務局を置き、呉東と呉西の二支部で組織され、正会員数は131名(2018年度末)です。

富山損保会と相互に連携したCSR活動や高校生出前講座等を通じた協会の社会的普及活動や、日本代協の推進事業である日本代協アカデミーやトータルプランナー制度の推進、セミナーの開催など会員の資質向上に注力することで富山県代協の魅力を発信しています。

具体的な事業といたしまして、今年1月10日の新春セミナーでは、熊本地震の記憶を風化させないために「熊本地震から学ぶもの」の先に見えてくる我々の役割と使命



地域の皆様から愛されるワンチームを目指す

富山県代協は、県庁所在地の富山市に事務局を置き、呉東と呉西の二支部で組織され、正会員数は131名(2018年度末)です。富山損保会と相互に連携したCSR活動や高校生出前講座等を通じた協会の社会的普及活動や、日本代協の推進事業である日本代協アカデミーやトータルプランナー制度の推進、セミナーの開催など会員の資質向上に注力することで富山県代協の魅力を発信しています。

活動を推進しております。具体的には、例年よりご協力いただいている無保険車追放キャンペーンを始め、損保協会からの呼びかけで協力参加させていただいた交通安全フェスティバルや富山県総合防災訓練会場での地震保険普及キャンペーン、またCSR委員会が主催した富山県広域消防防災センター四季防災館の体験事業はどれも参加いただいた会員や保険会社社員等の皆様から好評で今後もこういった事業を通して保険業界発展のため協力関係を深めていきたいと考えております。

富山県代協には青年部組織があり、教育委員会と共催で行うセミナー事業の代理店未来塾では、講師的な役割も担いまして、また暑気払い等の富山県代協の懇親事業や保険会社若手社員との交流事業のクリスマスパーティーを毎年企画しております。

富山県代協は創立70周年を迎えました。今後も、損害保険代理業が地域の皆様から愛される業界であり続けるために会員一同活動してまいります。